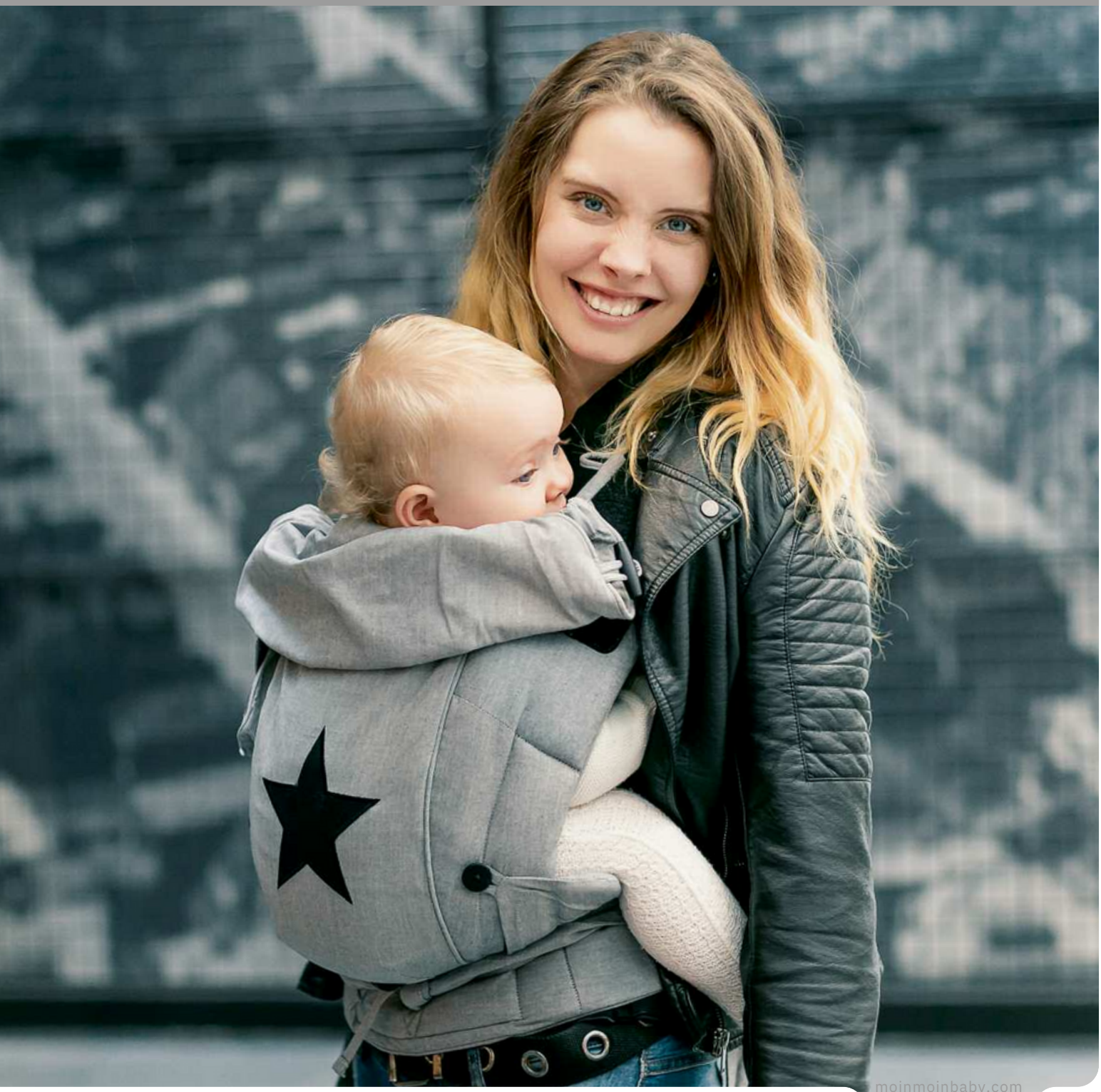
Bondolino PLUS by Hoppediz

対面抱っこおんぶの装着方法



moinmoinbaby.com

目次

2 目次
3 注意事項!
6 シート幅をお子さまに合わせて調節する
7 シート幅の広げ方と調節
8 大きなお子さま向けにバックパネルを長くする
9 おんぶ用にヘッドサポートを準備する
11 おんぶ用に胸ベルトを結ぶ
12 ウエストベルトの取り扱い

対面抱っこ

13 対面抱っこ 0+
18 対面抱っこから赤ちゃんをおろす方法

おんぶ

19 おんぶ
24 おんぶから赤ちゃんをおろす方法
26 椅子を使って赤ちゃんをおろす方法

0+ 生後1日目からの装着方法

注意事項!

①BONDOLINO Plus を使用する前に、本説明書をよく読んでください。

②お子さまをBONDOLINO Plus にのせる前に、留め具、結び目、その他の取り付け部分や調整部分がすべて安全であることを確認してください。

③未熟児や呼吸に困難が伴う赤ちゃん、4ヶ月未満の赤ちゃんは、窒息の危険性が高いです。

④呼吸困難や窒息の原因になる可能性があるため、お子さまのあごがお子さま自身の胸につかないようにしてください。

⑤お子さまが抱っこ紐にしっかりと座っていること、および足の位置が正しいこと（自然なM字開脚）を確認してください。

⑥料理や掃除をするとき、ないし熱を発するものや化学物質を使用するときには、お子さまを抱っこしないでください。

⑦着用者の動きとお子さまの動きによって、着用者はバランスを崩すことがあります。

⑧薬や病気などで平衡感覚や運動能力が低下している場合は、お子さまを抱っこしないでください。

⑨BONDOLINO Plus は、ランニング、サイクリング、水泳、スキーなど、スポーツをしながらの使用には適していません。また、自転車に乗りながらの使用や、抱っこ紐使用中に走ることも絶対に避けてください。

⑩BONDOLINO Plus は、（エンジンのついた）乗り物の中やその乗り物の上で使用しないでください。

⑪BONDOLINO Plus に摩耗や損傷の兆候（例：ストラップの破れ、生地の破れ、縫い目やファスナーの損傷）がないか定期的に点検し、損傷したBONDOLINO Plus でお子さまを抱っこしないようにしてください。

⑫BONDOLINO Plus を使用しないときは、お子さまの手の届かないところに置き、付属の袋にいれて保管してください。

警告! ⚠
落下と窒息の危険性

落下の危険性：乳幼児は、足を通す広い開口部や抱っこ紐から落ちることがあります。
•足を通す開口部を調節して、赤ちゃんの足にぴったりとフィットさせます。
•ご使用前には毎回、結び目とマジックテープの留め具がすべてきちんと締まっていることを確認してください。
•前かがみの姿勢をしたり、歩いている際には特に注意が必要です。
•低いところに手を伸ばすときには、腰をまげて前かがみになるのではなく、膝を曲げて重心を下げてください。
•この抱っこ紐は、体重3kgから20kgまでのお子さまにのみ使用してください。
窒息の危険性：生後4ヶ月未満の乳児は、顔を着用者の体に強く押し付けすぎると抱っこ紐の中で窒息することがあります。
•乳児を着用者の体に強く縛り付けすぎないようにしてください。
•頭を動かすのに十分なスペースを確保してください。
•乳児の顔には、常に障害物がないようにしてください。

注意！本説明書は、いつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

BONDOLINO Plus は以下のことには適していません：

BONDOLINO Plus は以下のことには適しています：

洗濯の注意点：40度以下のお湯で洗濯可

注 意 事 項：
柔軟剤は使用しないでください。1,000回転以上で脱水しないでください。乾燥機は使用しないでください。洗濯の際は、腰ベルトとフードのマジックテープはきちんと重ねてとめてください。

シート幅をお子さまに合わせて調節する

シート幅は、ウエストベルトのドローストリングを使って調節することができます。

2本の紐を引いてシートを寄せ、コードストッパーで幅を固定します。

シート幅は、お子さまの左右の膝裏をカバーする長さにします。

シート幅の広げ方と調節

シート幅が足りず、お子さまの左右の膝裏に届かなくなった場合には、ウエストベルトの内側のポケットにある小さな羽をご利用ください。

羽をポケットから取り出して、上にあげ、マジックテープで固定してボタンを閉めます。反対側も同じようにします。

それによってシート幅が少し広くなりすぎてしまった場合には、真ん中のドローストリングで適正なサイズに調整することができます。

大きなお子さま向けに
バックパネルを長くする

1

2

大きなお子さま向けに、ストラップのループを使って、BONDOLINO Plus のバックパネルをさらに長くすることができます。

3

4

ヘッドサポートの半分の高さのところにあるトグルボタンを、両側のストラップにあるループに通してください。

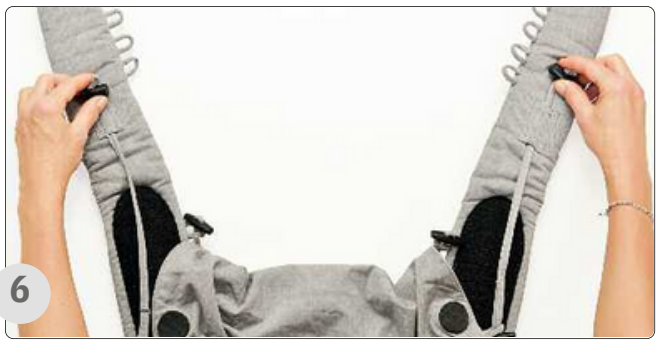
5

これでバックパネルが10cmほど長くなり、お子さまをしっかりと支えることができます。

おんぶ用にヘッドサポートを準備する

マジックテープの対になるパーツはウエストベルトに入っています。

これを、ヘッドサポートのマジックテープの箇所に取り付けて、肩ストラップにマジックテープが引っかからなくなるようにします。



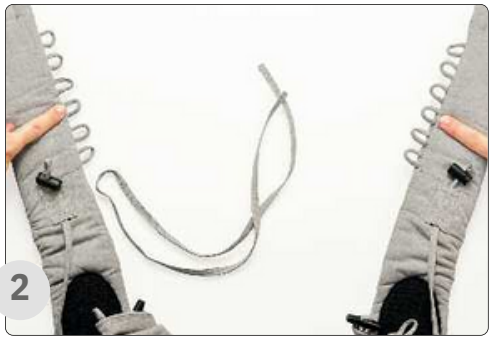
肩ストラップから出ているドローストリングのトグルボタンをヘッドサポートのループに取り付けます。反対側も同じようにします。これで、おんぶ用のヘッドサポートの準備ができました。

お子さまをおんぶしているときに、肩ストラップにあるトグルボタンを引っ張ると、ヘッドサポートを簡単にお子さまの頭にかぶせることができます。

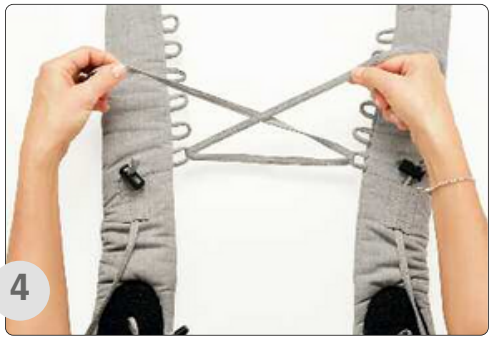
ヘッドサポートを引き上げたら、コードストッパーで紐を固定します。

引き上げられたヘッドサポートはこのような状態になります。

おんぶ用に胸ベルトを結ぶ



肩ストラップのポケットには紐も入っています。お子さまをおんぶするとき、これを肩ストラップのループに通せば、胸ストラップになります。



BONDOLINO Plus を装着したら、胸骨の真ん中あたりにある左右の肩ストラップのループにそれぞれ紐を通し、リボン状に結びます。

左右のループの高さが同じであることが重要です。 また、引っ張る力を分散させるために、紐を2つのループに通して、胸ストラップを幅広にすることもできます。

この紐を使用しないときは、お子さまの手の届かないところに保管してください。

ウエストベルトの取り扱い

ウエストベルトは、ベルトの両端が互いに平行で、マジックテープの赤い部分が完全に見えなくなったときに、正しく固定されたことになります！

マジックテープの赤い部分が見えている場合は、ベルトが短すぎるということです！その場合には、ベルトのエクステンションが絶対に必要です！

対面抱っこ

産まれてすぐに 0+

BONDOLINO Plus での対面抱っこは、赤ちゃんが自分で頭を支える必要がなく、かつ的確にサポートされるため、小さなお子さまに最適です。

背中をしっかりと支えることが重要です！

確かに背骨は胎内ですでにつくられますが、大人の背骨の形であるダブルS字は、筋肉が椎体を引っ張ることで生後1年の間に初めて形成されます。お子さまがうつぶせにならず、しっかりと呼吸ができるように、発達期のお子さまの背中を的確に支え、サポートすることが大切です。
そのため、ベビーラップ（スリング）や抱っこ紐の中では、赤ちゃんが腰を前方に向け（「自然なM字開脚」参照）、背中の下部が丸くなっていることが重要です。胸椎部分では、赤ちゃんは直立した状態で、あなたの上半身にもたれかかります。抱っこ紐やベビーラップ（スリング）は、赤ちゃん（頭を除く）が体に密着し、前かがみになったときでも前に落ちないように、きつく結ぶ必要があります。

1

2

以下の手順でBONDOLINO Plus を装着します。
ドローストリングでシート幅を寄せて、赤ちゃんに合った幅に調節します。左右の足の間の布幅は、赤ちゃんの左右の膝裏をカバーする長さにします。

3

4

5

ウエストベルトを折り返し、腰から背中へもっていきます。マジックテープの柔らかい面を粗い面にしっかりと押し付けて閉じます。

6

7

8

マジックテープが8cm以上重なり、赤い部分が完全に見えなくなっていることが重要です。赤い部分が見えている場合には、当社のウエストベルト用エクステンションをご使用ください。バックパネルを脇から前に持ってきます。バックパネルが真ん中の位置でぶら下がるかたちになります。

9

10

ウエストベルトの高さは、赤ちゃんの大きさによって異なります。赤ちゃんが小さいほど、ウエストベルトの位置は高くなります。バックパネルとウエストベルトの真ん中に赤ちゃんを乗せます。その際、赤ちゃんの足が自然なM字開脚になるよう、注意してください。

11

12

13

片手で赤ちゃんをしっかりと抱きかかえ、もう片方の手で外側から、抱っこ紐のバックパネルの下に手を入れます。その手でバックパネルを持ち上げて、そのまま赤ちゃんを支えます。空いている方の手で、1本目の肩ストラップを背中へと持っていきます。

14

15

16

次に赤ちゃんを支えている手を替え、そのまま赤ちゃんをしっかりと抱いたままで、2本目の肩ストラップを背中へと持っていきます。片手で赤ちゃんをしっかりと支えながら、もう片方の手で背中の後ろの

17

18

2本の肩ストラップに手を伸ばし、一緒につかみます。2本のストラップをしっかりと引き下げます。その際、肩を動かすと、布が肩の上を滑って調整しやすくなります。

19

20

21

赤ちゃんがバックパネルにしっかりと座っていることを完全に確認できたら、赤ちゃんを支えている手を離して、肩ストラップをつかみます。つかんだら、背中で肩ストラップを交差させ、ピンと張った状態であることを確認します。その状態で、両方の肩ストラップを前に持ってきて、

22

23

24

赤ちゃんの脚の下に通します。肩ストラップを赤ちゃんのお尻の下で2回結びます。

25

26

肩ストラップの余りが長すぎる場合には、赤ちゃんの足の下を通して後ろに持っていき、そこで結びます。これで、ストラップの端がどこかに引っかかることを防ぐことができます。

27

28

赤ちゃんの脚をつかみ、腰に引き寄せて、抱っこ紐の中の少し低い位置に、楽にしゃがませます。その際、赤ちゃんは必ず真ん中に座らせるようにしてください。BONDOLINO Plus のヘッドサポートを巻きあげて、

29

30

付属のマジックテープでお好みの高さに固定することができます。こうすることで、赤ちゃんの頭をしっかりと支えることができます。BONDOLINO Plus の装着完了です。前かがみになっても、赤ちゃんとの密着具合が保たれ、赤ちゃんの頭にキスができる高さに座っていれば、正しく装着できていることになります。

対面抱っこから赤ちゃんをおろす方法

1

2

赤ちゃんをBONDOLINO Plus から取り出すときは、まず結び目を開きます。

3

4

5

赤ちゃんは片手で常にしっかりと支えます。1本目の肩ストラップを前に持ってきます。次に、空いた手をバックパネルと赤ちゃんの背中の間に入れます。2本目の肩ストラップを前に持ってきます。バックパネルを前方に倒し、両手で赤ちゃんを持ち上げてBONDOLINO Plus から出します。

おんぶ

赤ちゃんの首がすわったら

（目安として4か月から）

おんぶの良さは、大き目の重い子どもを背負ったときでも、快適で楽なことです。さらに、両手があくため、より自由に動くことができます。赤ちゃんは後ろから世界を一望することができます。歩き始めたばかりのお子さまには、おんぶはとても実用的です。というのは、片手にベビーカー、もう片手にお子さまを抱っこという状態よりも、（帰り道用に、BONDOLINO Plusをリュックサックやバッグに入れれば）ずっと楽にお子さまのお世話ができるからです。

1

2

以下の手順でBONDOLINO Plus を装着します。
ウエストベルトを折り返して、

3

4

BONDOLINO Plus を脇腹から背中の中心に持っていきます。マジックテープをお腹の前でしっかりとめます。マジックテープの両端は8cm以上重なるようにします。

5

6

マジックテープの赤い部分が完全に見えなくなっていることが重要です。赤い部分が見えている場合には、必ず当社のウエストベルト用エクステンションをご使用ください。次に、バックパネルを背中から腰へとスライドさせます。

7

8

9

お子さまを腰に抱っこして、バックパネルのシート幅の真ん中に乗せます。次に、バックパネルを、赤ちゃんの背中に沿って、上に引き上げます。

10

11

12

外側からしっかりとお子さまを支えます。背中に近い方の肩ストラップを腕の下に通して後ろに持っていき、首にかけて体の前方にたらします。

13

14

15

次に、別の肩ストラップを取り、すでに肩にかかっている肩ストラップの上に乗せます。両方の肩ストラップを片方の手でしっかりと持ち、ピンと張った状態を保ったまま、

16

17

18

お子さまを腕の下から腰の上へ、そして背中へとずらします。片方の手はお子さんのお尻の下におきます。次に、肩ストラップを持っていない方の腕を、2本の肩ストラップでできた輪の中に差し込みます。

19

20

21

そうすると、両方の肩ストラップが肩にかかった状態になります。両方の肩ストラップを肩に平行に置き、お子さまがバックパネルに最適に収まるようにしっかりと引き上げてください。肩ストラップをお子さまの脚の下に通してうしろに持っていきます。

22

23

24

肩ストラップをお子さまのお尻の下で交差させ、再び脚の下を通して前に持ってきて、お腹の前で2回結びます。

25

26

27

次に、紐を手に取り、11ページで説明したように、肩ストラップのループに通してください。

28

29

胸ストラップを結びます。こうすることで、肩ストラップがずり落ちるのを防ぐことができます。

30

31

お子さまにヘッドサポートを装着するには、あらかじめ装着しておいたストラップを引っ張ります。コードストッパーを引き上げれば、ヘッドサポートを固定することができます。

おんぶから赤ちゃんをおろす方法

1

2

3

コードストッパーを下に引いて、ヘッドサポートを緩めます。次に胸のストラップを外し、お腹の前の結び目をほどきます。

4

5

6

上半身を前に倒して前かがみになり、片手でお子さまを支えます。肩ストラップをしっかり持ったままで緩めていきます。その際、片手を必ずお子さまに添えてください。

7

8

次に、バックパネルの下に手を入れ、直接お子さまの背中に手をあてます。

9

肩ストラップを片方ずつ後ろに下ろし、バックパネルをぶら下げます。

10

11

腕の下を通して腰の上に赤ちゃんをずらし、両手でお腹の前に移動させます。

椅子を使って赤ちゃんをおろす方法

1

2

まず、コードストッパーを下に引いてヘッドサポートを緩めてから、胸ストラップをほどきます。

3

4

背もたれが高くて隙間のない椅子に座り、背もたれとご自身の背中でお子さまを支えるようにするとよいでしょう。お腹の前の肩ストラップの結び目をほどきます。

5

6

リュックサックを下すときのように、肩ストラップの輪から両腕を外に出します。

7

8

最後にウエストベルトを外し、お子さまの方を向いてください。

9

これでお子さまを安全にご自身のほうに抱き寄せることができます。

Bondolino PLUS

by Hoppediz

私たちのYouTubeチャンネルはもうご存知ですか?

ここでは、詳しい説明動画をご覧いただけます。
また、その他の製品についても、情報満載のクリップでご紹介しています。
さあ、今すぐQRコードを読み取ってご覧ください。

Hoppediz

Moin Moin Baby · 〒179-0074 東京都練馬区 · 春日町6-12-18 ルミエールササイ201
info@moinmoinbaby.com
www.moinmoinbaby.com · www.hoppediz.com

Copyright by Hoppediz

4 250431 349506
12月2022